

平成30年7月豪雨に係る災害派遣



入浴支援



給水支援

（派遺数は7月23日現）
現地活動で被災した人々に手を貸すため、現地支隊は、自衛隊の施設（主に温泉）を活用して、入浴支援を行っている。また、被災地に水を運ぶために、車両約125両が被災地へ派遣されている。

**北部方面隊から入浴及び給水支援隊として
人員約360名、車両約125両が被災地へ**



第746号

平成30年7月30日

方面総監要望事項

よく考えて、
前へ！

陸上自衛隊
北部方面隊広報紙
発行：北部方面総監部広報室

北部方面隊
ホームページ
<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae>

公式SNS



ツイッターはこちら
[Twitter](#)



東千歳駐屯地を出発する入浴及び給水支援隊（7D）



旭川駐屯地を出発する入浴及び給水支援隊（2D）



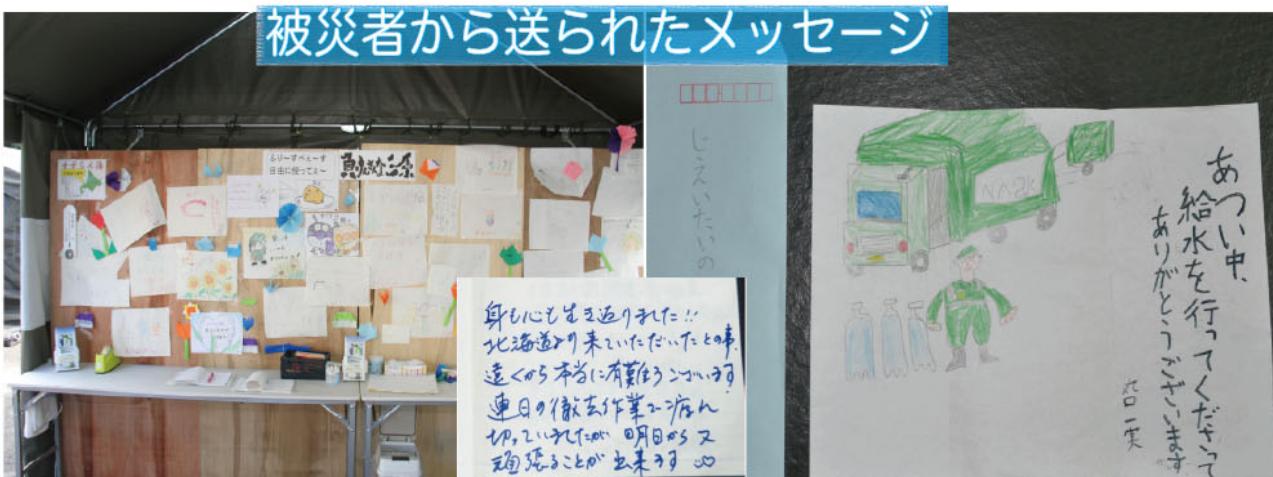
島松駐屯地を出発する入浴支援隊（NALog）



真駒内駐屯地を出発する入浴及び給水支援隊（11B）



帯広駐屯地を出発する入浴支援隊（5B）



活動実績（給水）			
場所	担任部隊	給水総量	合計
愛媛県大洲市	第1給水支援隊（2D） 第3給水支援隊（11B）	155t	
愛媛県西予市役所	第2給水支援隊（7D）	34t	340t
愛媛県宇和島市役所	第2給水支援隊（7D）	151t	

場所	担任部隊	入浴総数		
		男湯	女湯	合計
西予市 野村小学校	第1入浴支援隊（2D）	1,233人	1,071人	
宇和島市 吉田公民館	第2入浴支援隊（5B）	1,809人	1,833人	
宇和島市 深浦トンネル構空地	第3入浴支援隊（11B）	765人	921人	11,087人
三原市 北方コミュニティセンター	北方第2入浴支援隊（7D）	1,521人	1,934人	

実戦的訓練により練度向上

平成 30 年度
機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練
ARMORED COMBAT-TRAINING EVALUATION SUPPORT CENTER



第7師団（師団長小野塚陸将）は平成30年6月23日までの間、北屯地及びラクダ高地一帯において平成30年度機械化部隊戦闘訓練評価支援センターによる訓練評価支援センターフォーマットによる訓練（A.C.T.E.S.C.）を実施した。

施設・航空等の諸職種部隊を配属・協同した増強戦車中隊が交戦訓練装置を隊員・車両に装着し、損害や負傷等の状況をリアルタイムに訓練セントラルに集約・データ化し、評価分析する等、より実戦に近い環境で行う訓練である。

5 参加した各部隊は、「A.C.T.E.S.C」の場を活用し、各級指揮官の指揮能力、諸職種協同による近接戦闘能力等の向上を図った。

5 また、6月16日には福田防衛大臣政務官による訓練状況の視察を受けた。

[View Details](#) | [Edit](#) | [Delete](#)



日米共同方面隊指揮所演習 YS-74 Japan-US Bilateral CPX



米国ハワイ州において中間計画策定会議

平成30年度自衛隊統合防災演習



本演習は、陸上総隊が創隊されて初めての自衛隊統合防災演習であり、統幕陸幕及び陸上総隊司令官を指揮官とするJTTFとの連携要領を演練するとともに、方面隊からの速やかな増援部隊の派遣等についてさまざまなお教訓を得ることができた。

北西部方面隊は、3X年6月19日からな指揮幕僚活動等について練度向上を図つた。巡回の部隊運用に必要な自衛隊統合防災演習(30JXR)に参加し、首都直下地震災対応時ににおける震災発生時の想定下月19日H時、首都直下地震発災の想定下月19日H時、首都直下地震災対応時ににおける震災発生時の想定

の直1をもと、北部方面隊は都直下地震災害派遣計画に基づき、命令が発出後速やかに増強幕僚・連絡幹部を統合任務部隊（JTF）東部方面総監部等へ

災害対処能力の向上を図る

A photograph of a Japanese soldier in full combat gear, including a helmet and camouflage uniform, kneeling on the ground and aiming a Type 90 rifle. The rifle is mounted on a bipod and has a scope attached. The soldier is positioned in a grassy, outdoor setting. On the left side of the image, there is vertical text in Japanese: "小銃射撃訓練" (Small Arms Firing Training) and a small number "3". At the bottom of the image, there is a yellow banner with the Japanese text "あらゆる事態に即応" (Responsive to all situations).

A worker wearing a yellow hard hat and safety glasses is kneeling on the floor, working on a large mechanical component, likely a wheel assembly, in a factory setting. The worker is using a tool to work on the component. In the background, there are various industrial equipment and tools.

練として精神教育、格闘、特殊武器防護、小火器射撃、体力検定、特技訓練等を実施しております。班部隊訓練として、小隊・中隊レベルの段階的に実施

参加している場合等の場合は、
有事等の場合には、
防衛招集命令、国民
保護等招集命令ある
いは治安招集命令に
より出頭し、即応予に
備自衛官から自衛官と
となり現職自衛官と
もに防衛出動、国民と
にれ約いに遣の

一員として災害活動に従事する。平成30年7月豪雨係る災害派遣にしても中部方面隊で300名が招集され、生活支援活動等あたつている。

（団長井上一佐）及び北部方面後方支援隊長（隊長平野一佐）は、道内各駐屯地・演習場において、平成30年度即応予備自衛官30名を募集訓練を実施している。

即応予備自衛官は、
非常勤の特別職国家
公務員として、普段
はそれぞれの職業に
従事しながら、必要に
な知識・技能を最
も確保するため、年
間130日間、本訓練
に災がる衛害、動保

に応じる。は治安出
護あるいは治安出



即應予備自衛官招集訓練

SDF READY RESERVE TRAINING

逞しく成長した約980名が新たなスタート

見送られる新隊員



成績優秀隊員

銃貸与式



教育開始式



北部方面隊は、月下旬各教育担当部隊において第11期一般陸曹候補生及び平成30年度自衛官修了式を行つた。

4月上旬に各駐屯地の門をくぐつた新隊員は、多くの仲間と出会い、互いに激励する。

まし合い、教官・助教の厳しくも愛情のある指導を受け、陸上自衛官として必要な基本的な知識・技能を修得し、逞しく成長した。

修了式では、多数の来賓や知人、家族方協力本部の代表が各地で一般陸曹候補生課程前期教育及び自衛官修了式を行つた。



平成30年度自衛官等募集案内

防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE

隊員自主募集情報提供啓発ポスター

北部方面総監部

探し出せ! 未来を託せる後継者

入隊動機のトップは「親戚・友人からの情報」という事実!

貴方の身近な友人・復讐などからの情報を!

情報の対象が入隊に結び付けば
表彰の対象になります

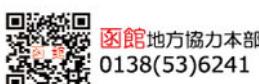
3級賞詞	4級賞詞
入隊者 5名!	入隊者 3名!
5級賞詞	入隊者 1名!
3級はなんども 防衛功労章も 受けられるッ!	

貴重な情報は
所属中隊などの人事担当者や
お世話になった広報官へ!

Northern Army

募集種目	受付期間	試験期日	合格発表	
一般曹候補生	7月1日(日) ～ 9月7日(金)	1次：9月21日(金)～9月23日(日) 2次：10月12日(金)～10月17日(水) ※ いずれか1日を指定されます	1次：10月5日(金) 最終：11月9日(金)	
自衛官候補生	男子 女子	年間を通じて 行っております	受付時にお知らせします	合格発表日は試験日に お知らせします
防衛大学校学生	推薦 総合選抜 一般	9月5日(水) ～ 9月7日(金) 9月5日(水) ～9月28日(金)	9月22日(土)、23日(日) 1次：9月22日(土) 2次：10月27日(土)、28日(日) 1次：11月3日(土)、4日(日) 2次：12月11日(火)～15日(土)	10月26日(金) 1次：10月12日(金) 最終：11月28日(水) 1次：11月28日(水) 最終：31年1月25日(金)
防衛医科大学校 医学科学生		9月5日(水) ～9月28日(金)	1次：10月27日(土)、28日(日) 2次：12月12日(水)～14日(金)	1次：11月29日(木) 最終：31年2月14日(木)
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)		9月5日(水) ～9月28日(金)	1次：10月20日(土) 2次：12月1日(土)、2日(日)	1次：11月16日(金) 最終：31年2月8日(金)
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 一般	11月1日(木) ～11月30日(金) 11月1日(木) ～31年1月7日(月)	31年1月5日(土)～7日(月) ※ いずれか1日を指定されます 1次：31年1月19日(土) 2次：31年2月1日(金)～4日(月)	31年1月17日(木) 1次：31年1月25日(金) 最終：31年2月15日(金)
貸 費 学 生	技術	11月1日(木) ～31年1月7日(月)	31年1月26日(土)	31年4月26日(金)
予備自衛官補	一般・ 技能	7月1日(日) ～9月14日(金)	9月29日(土)～10月2日(火) ※ いずれか1日を指定されます	11月9日(日)

◆他の種目や詳しい内容は最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



隊員自主募集について

7月1日から高校生に対する募集が解禁となり、全国における自衛官等募集がいよいよ本格化しました。

また、この時期に連携し、防衛省の自衛官募集CMなどの募集広報動画が新たに制作され、「自衛官募集ホームページ」や「YouTube」の自衛官募集チャンネル等インターネットを中心に一斉に展開されています。北部方面隊としても昨年度以上に厳しい募集環境下、地方協力本部と部隊が一丸となって募集に取り組んでいます。特に各部隊の隊員が地方協力本部に提供する「隊員自主募集情報」は、入隊に繋がりやすい、最も有効な募集協力手段です。

昨年度は3733件の隊員自主募集情報を得て、約15%に相当する542名の入隊に繋がりました。

今年度は、昨年度を上回るペースで情報獲得しているものの、まだまだ不足している状況です。特に自衛官候補生及び一般曹候補生の募集対象となる18歳から27歳未満の男女の情報が不足しているので、情報があればぜひ近くの地方協力本部又は部隊担当者に情報提供をお願いします。

～心の健康相談室～

(第194回) 人生に潤いを与える言葉

おんり ゆらい
恩裡に由來害を生ず。
すべか こうべ めぐ
故に快意の時、須らく頭を回らすべし。
あるいは
敗後に或は反って功を成す。
ふっしん すなわ なか
故に払心の処、便ち手を放つこと莫かれ。
(「菜根譜」前集・10)

「全てが好調に推移しているときはややもすると思わぬ災難を生ずることがあるので、素早く反省して後々の覚悟をしなければならない。物事が失敗した後に、かえって成功の機会をつかむことがあるので、失敗して思うようにならない時こそ、手を放して投げ出さないことが大事である」というのです。

心の健康相談・カウンセラー
根本和雄

第7期方面隊オピニオンリーダー 田辺 隆 様

 平成28年3月より、第7期北部方面隊オピニオンリーダーを拝命いたしております。会務の関係で、土・日と道外に出ることが多く、なかなか研修に出席できないこと、大変残念かつ申し訳なく思っております。少ない研修参加の中で、感じたこと心に残ったことを述べたいと思います。

家族と参加したヘリコプターの体験搭乗では、丘珠駐屯地飛行隊の皆様には大変お世話になりました。実際に搭乗した時の映画の世界とは違う興奮は今でも忘れられません。史料館も案内していただき、「歴史」を学ぶことができました。

第7師団記念行事研修と戦車射撃競技会研修では、練度の高さを目の当たりにするとともに、隊員の皆様の「国防に対する想い」を肌で感じました。東千歳駐屯地内の史料館では、「占守島の戦い」を知りました。北海道民として、恥ずかしい限りです。第11戦車大隊が受け継いでいる「土魂」の由来を知り、胸が熱くなりました。史料館での学習体験は、私のみならず家族にとっても貴重なものとなり、国防の意義を多くの人に伝えたいとの思いを強くしました。

雑音の中、様々な困難に直面していますが、隊員の皆様が憂いなく、職務を遂行していくような環境整備が行われることを切に願っています。

【北海道保険医会常任理事 タナベ歯科医院院長】

編集後記